

教育研究編

法政大学の掟は、排出量の多い紙類や飲食に関連した本学の分別廃棄の運用基準を中心にご紹介します。紙製の資料、封筒、新聞、雑誌、パンフレット、包装紙、メモ用紙、乾いている紙コップ等は **ミックスペーパー** に。

必要に応じて、**配布資料の電子化**を！



物品調達時に素材も考慮。文房具や書籍は**不要になったら譲りあって大切に使う。**



使用済ティッシュペーパーや濡れていたり、臭いが強い紙類は **燃やせるゴミ** に。

ボールペン、クリアファイル、発砲スチロールは、**燃やせないゴミ** に。
詰め替え用容器も活用。

廃棄物削減 虎の巻 (教育研究編)

特徴: キャンパスから排出される燃やせるゴミの多くは紙類である。
削減難易度: ★★ (物を大切に使う、過剰包装を控える、資源化の徹底)
分別難易度: ★ (取り組みやすい。但し、情報の機密性や状態に留意)
削減の虎の巻: 資料の電子化、本学の分別廃棄の運用基準を知る。

法政大学では、基本的に燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、カンペン、ペットボトル、ミックスペーパー、ペットボトルキャップに分別して廃棄します。

オレンジ色は回収して資源化することで収益をもたらす資源ゴミです。

廃棄物削減

を目指す

法政大学の

掟

3R(Reduce, Reuse, Recycle)も大切ね。

自然とのつながりを意識して

活動シーンにあわせて

飲食編

レジ袋、弁当箱、カップ麺の容器、割り箸等のプラスチック製の包装容器は**燃やせないゴミ**に。割り箸や食べ残し等の生ゴミは**燃やせるゴミ**に。

何処でどのように何を飲食するかは**ライフスタイル**。最近、えこびよんは、お茶は自分でいれて、おやつを控えて、健康的に、使い捨て資源の削減と節約を心がけています。

缶や瓶の本体は「カン・ビン」専用ゴミ箱に。ビンの蓋は**燃やせないゴミ**に。

飲料用紙パックは洗った後に内側を乾燥させて**ミックスペーパー**に。

内側が濡れた状態では**燃やせるゴミ**に。内側がアルミ付の場合は**燃やせないゴミ**に。

廃棄物削減 虎の巻 (飲食編)

特徴: 分別廃棄の運用基準が異なるゴミが混在している。
削減難易度: ★★ (ライフスタイルを見直すいい機会となるかも)
分別難易度: ★ (本学の分別廃棄の運用基準を確認、約一分で分別廃棄)
削減の虎の巻: マイO持参、残さず食べる、おやつを減らす、学食利用等。

マイバッグ、マイ箸、マイボトル、マイカップが基本。お財布にも優しい。

一手間かけてきちんと分別

ペットボトルはラベルは**燃やせないゴミ**、本体とキャップは**専用ゴミ**に。

2024年度環境目標

市ヶ谷、多摩、小金井キャンパスから排出される一般廃棄物排出量について2019年度実績値を維持する。

関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいます。

2024年4月 法政大学環境センター